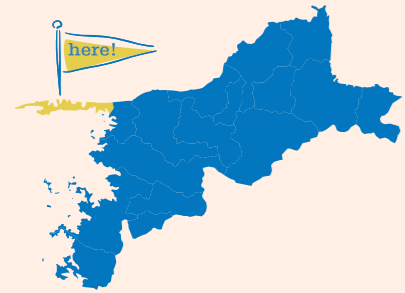


IKATA TOWN

半島の自然と共に、
たくましく、温かく暮らすまち。

伊方町

Ikata,
Nishiuwagun, Ehime



四国の最西端にある、日本一細長い佐田岬(さだみさき)半島。伊方町はこの半島全域にあたる。“付け根”付近が町の中心地で、町役場などまちの機能が集まる。半島の屋根には強い風を生かした風力発電の風車が立ち並ぶ。“屋根”を走る国道からつづら折りにくだった海沿いに集落が点在。半島南側の集落の先には白砂のビーチと透明度の高い海が広がり、海好きにはたまらない環境。民宿が多いのも特徴。

<https://www.town.ikata.ehime.jp/site/iju-teiju/>

町のイメージキャラクター
サダンディ&チビダンディ



幸せさがしに来てね♪



古い布を裂いて丈夫な布に再生する「裂織り(さきおり)」。橋田さんは二名津地区で、世界へ裂織りを広める活動もしている。

ゲストハウスの
“女将”をしています
(移住者の橋田さん)



狭い道路が特徴的な二名津の風景。昔ながらの風情や暮らしが色濃く残る。

佐田岬半島の“屋根”には、風車が立ち並ぶ。
サイクリングやツーリングを楽しむ人も多い。



みかんやサツマイモなど、
おいしいものがいっぱい



町発祥の
「じゃこカツ」は絶品!



伊方町は、海に
突き出した半島です~



移動販売車でお買い物♪



海沿いにある夏の人気レジャースポット「室鼻公園」。キャンプもできる。

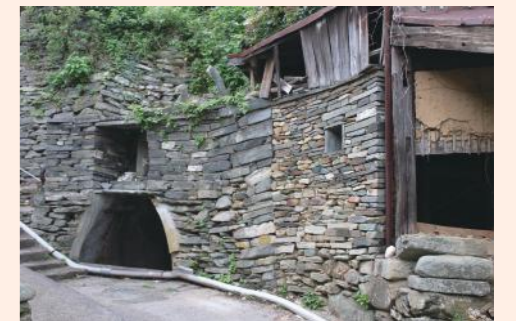
仕事をしながら
養蜂もしています。
(地元の清家さん)



入り江にある町の中心部。町役場
から海までの距離は100メートルほど。



きれいな海がすぐそばに
あるって最高!
(移住者の田中さん)



畑、民家、道路脇などあちこちに石垣がある。
写真下は有名な「名取の石垣」の一部。

全国各地から生徒が集まる県立の三崎高校。
自主性を育む教育方針で人気がある。



伊方町には漁港が点在。
特産品シラスをはじめ、多
様な海の幸に恵まれる。

